



平成28年9月29日  
第七管区海上保安本部

**JICA 研修員が別府港で水路測量実習を実施中！**  
～研修の集大成～

9月7日の広報でお知らせしたJICA((独)国際協力機構)研修員による大分県別府港での水路測量実習が、9月30日からいよいよ本番を向かえます。

すでに、別府市長及び大分海上保安部長への表敬訪問も終え、9月30日から本格的な水路測量実習が始まります。実習の日程や内容をもう一度分かりやすく説明し、取材の一助となれば幸いです。

実習は全日取材いただくことが可能です。取材を希望される方は、別紙申込書に必要事項を記載のうえ、申込書記載の宛先に送付をお願いします。

○実習日程

平成28年9月27日(火)から10月27日(木) (31日間)

【水路測量実習の主な予定】

9/30(金)、10/1(土)	原点測量(陸上での測量)
10/4(火)、10/5(水)	
10/7(金)、10/8(土)	岸線測量(陸上での測量)
10/12(水)、10/18(火)～22(土)	測深(海上での測量)

※上記の予定は天候等により変更の可能性があります。

○実習場所

別府港国際観光泊地

○期間中の実習時間

8時30分～17時00分

○その他

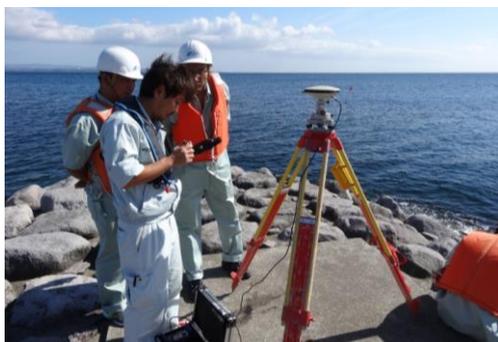
- ・ 測量したデータを解析する様子も取材頂けます。
- ・ 水路測量実習で使用する用船に同乗して取材することができます。
- ・ 実習期間中の主な予定以外の日程でも、関連した測量作業やデータの解析を実施していますので、詳細はお問い合わせ先までご連絡ください。

## ○各測量の内容

### ・ 原点測量

測量を実施するために必要な基準点を決定する作業です。

GPS を使用する方法やトータルステーションで角度や距離を計測することで位置を決定する方法を習得します。



GPS による原点測量



トータルステーションによる原点測量

### ・ 岸線測量

岸壁や海岸線の形状を計測する作業です。

GPS を使用する方法や、トータルステーション、六分儀、巻尺で角度や距離を計測することで位置を決定する方法を習得します。



六分儀による岸線測量



GPS による岸線測量

### ・ 水路測量

海の深さを計測する作業です。

用船にセンサー取り付け、船上の制御装置等を操作して海の深さを計測する方法を習得します。現在主流である面的に測量が可能なマルチビーム音響測深機やシングルビーム音響測深機を使用し実習を行います。



測深準備

(観測機器の船への取付け作業)



測深作業

(陸上から船を決められたコースに誘導)

・ 測量資料整理

計測したデータや資料を事務所に持ち帰り、結果を検証します。

それぞれの測量で得られた結果を図面上に描画し、測量成果として作成していきます。



資料整理  
(測量原図作成)



資料整理  
(測量原図作成)

○研修生の国籍、氏名について

国籍	氏名
カンボジア	Sok Vannak (ソク バナック)
インドネシア	SHOFA DA' I ROBBI (ショファ ダイ ロビ)
インドネシア	DIAN AYUB SETIAWAN (ディアン アユブ セティアワン)
インドネシア	RAHMAD KURNIAWAN (ラフマッド クルニアワン)
ミャンマー	Htoo Htet Soe (トゥ テット スー)
ミャンマー	TOE WAI LINN (トー ウェイ リン)
フィリピン	JEELEE BERNARDO DAYAO (ジェリ バーナード ダヤオ)